

幼児教育に役立つ動画を配信中！



YouTube
のびラボチャンネル



幼児教育・小学校受験対策プリント
ダウンロード販売サイト
<https://www.nobillabo.com/>

©Nobillabo 2021 無断転載や内容を改ざんしての配布、転売などはご遠慮ください。



にんぎょひめは、そっと へやから だと ナイフを うみに なげました。そして、にんぎょひめも うみに みを なげました。



おねえさんたちは、15さいになると、つぎつぎに うみの うえに のぼっていきました。すえっこの にんぎょひめは、おねえさんたちの はなしを きいて、にんげんの せかいに あこがれていました。やがて、いよいよ すえっこの にんぎょひめも15さいに なりました。にんぎょひめは、むねを おどらせながら、うみの うえへ うえへと のぼって いきました。



ふかい ふかい うみのそこに うつくしい おしろがありました。おしろには 6にんの にんぎょひめがすんでいました。にんぎょたちは、15さいになると、うみの うえの にんげんの せかいをみることが ゆるされていました。

1



にんぎょひめは、うみに しずみながら、じぶんの からだが とけて あわになっていくのがわかりました。そうして、ふるさとの うみのみずが、にんぎょひめの あわをやさしく つつんでいきました。

22



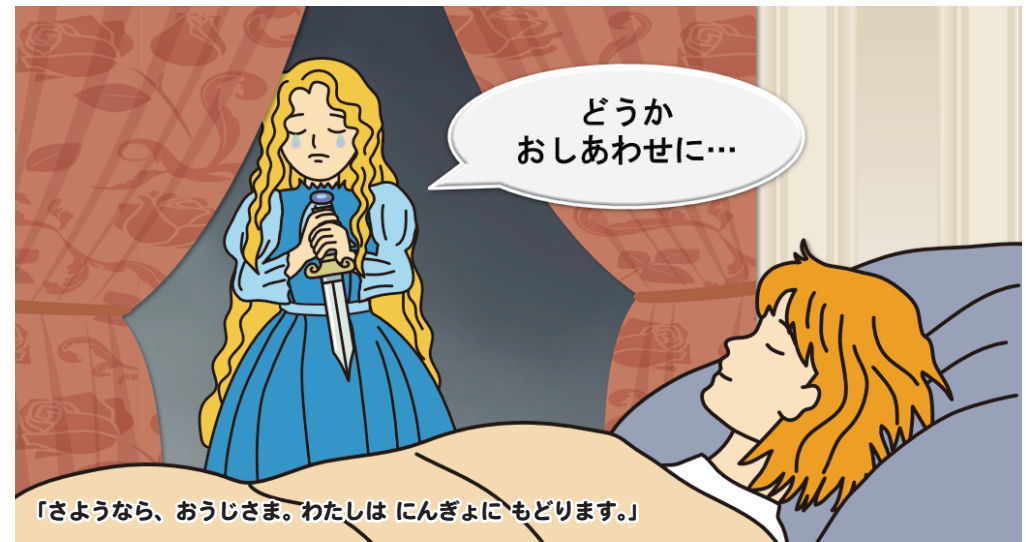
うみから かおを だすと、
おおきな ふねが うかんで いました。

ふねに ちかづき、ようすを うかがうと、なかでは おうじさまの たんじょうパーティを ひらいて いました。おうじは、わかく うつくしい せいねん でした。

「なんて すてきな おうじさま…。」

にんぎょひめは いつまでも うっとり おうじを ながめました。

3



どうか
おしあわせに…

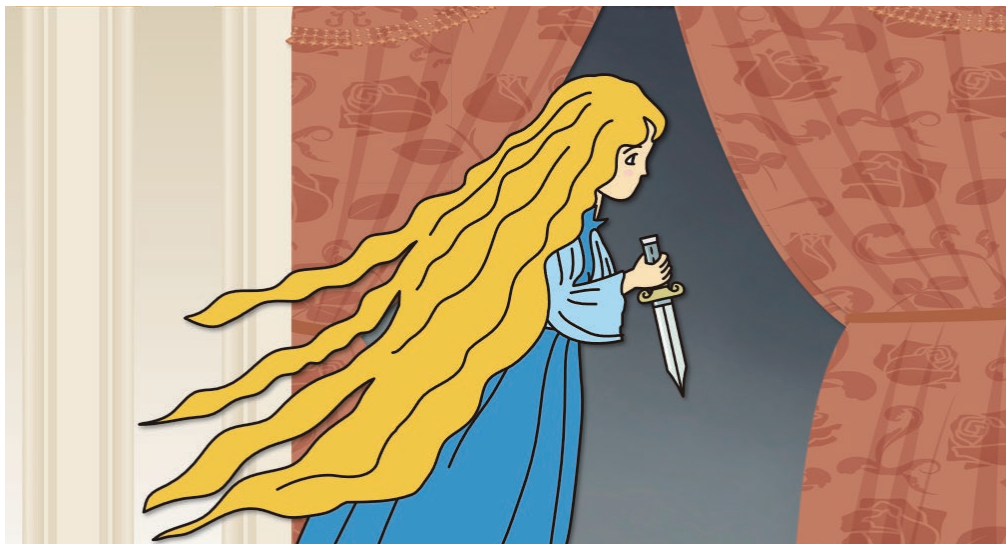
「さようなら、おうじさま。わたしは にんぎょに もどります。」

にんぎょひめは、ナイフを もった てを ふりあげました。けれども、おうじの しあわせそうな ねがおを みていると にんぎょひめの めから なみだがあふれてきました。

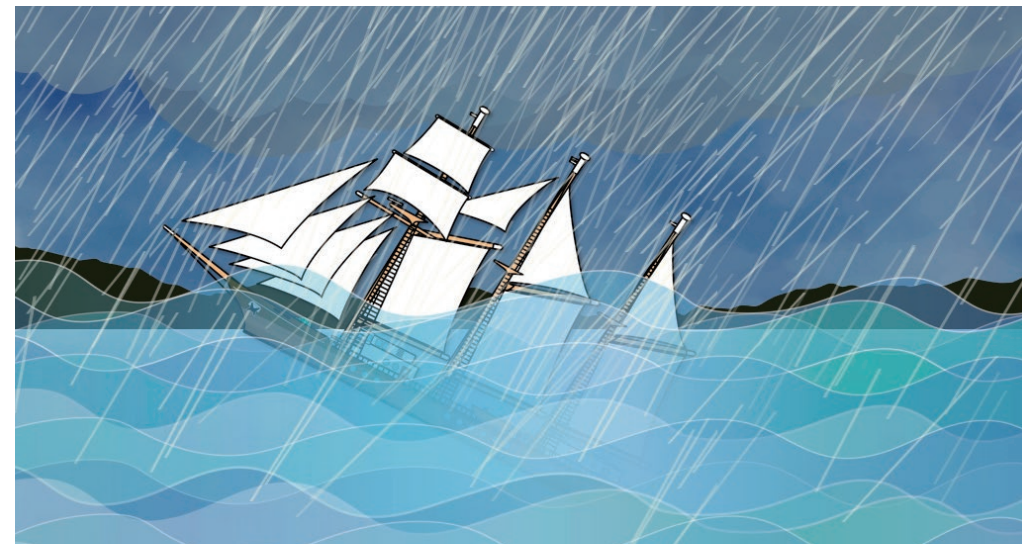
「おうじさま、すこしの あいだ だったけれど、しあわせ でした。ありがとう。

そして おしあわせに…。」

20



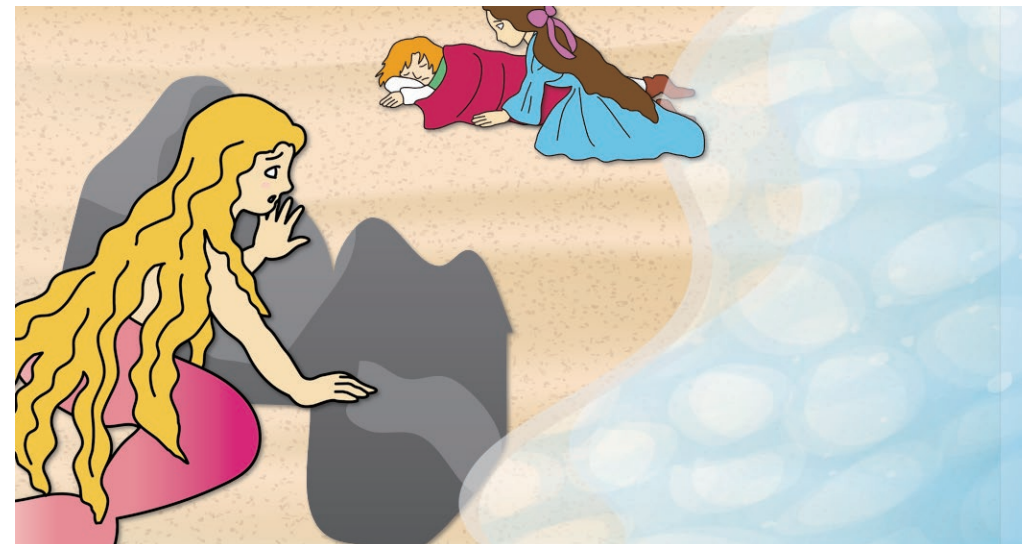
にんぎょひめは ナイフを うけとると、おうじが ねむっている へやに しのびこみました。



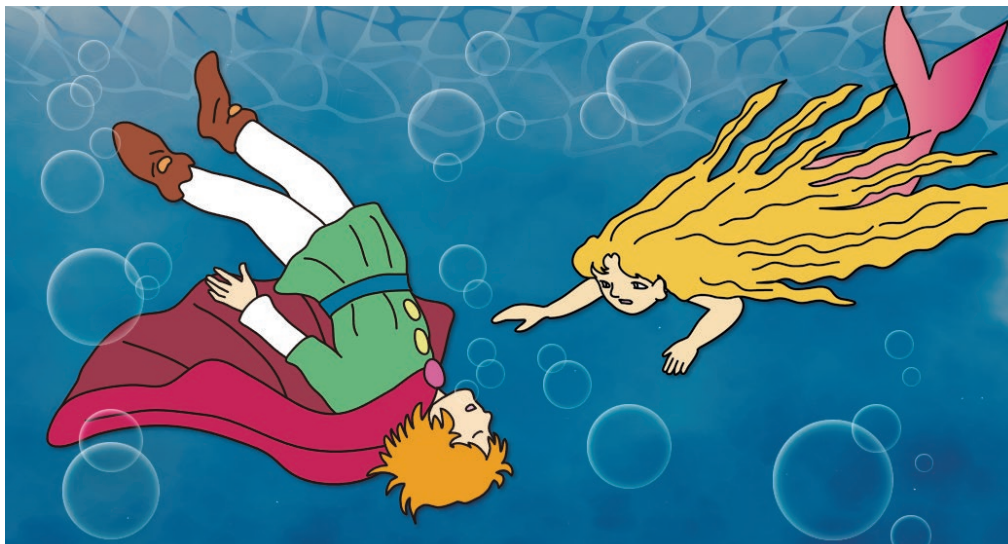
とつぜん、つよい かぜが ふきはじめ、かみなりが なり、うみが あれだしました。そして おおきな なみが ふねをおそい、ふねは よこだおしに なりました。ひとびとも おうじも、うみに なげだされて しまいました。



まんげつの よる、おうじと おうじょの けっこんしきが ふねの なかで おこなわれました。
「おめでとうございます！」
ひとびとの よろこぶ こえや おんがくが、ふねじゅうに ひびきます。



あさになり、ようやく りくに たどりつきました。にんぎょひめが おうじを すなはまに ねかせていると、わかい むすめが やってきました。にんぎょひめは あわてて いわけげに かくれました。



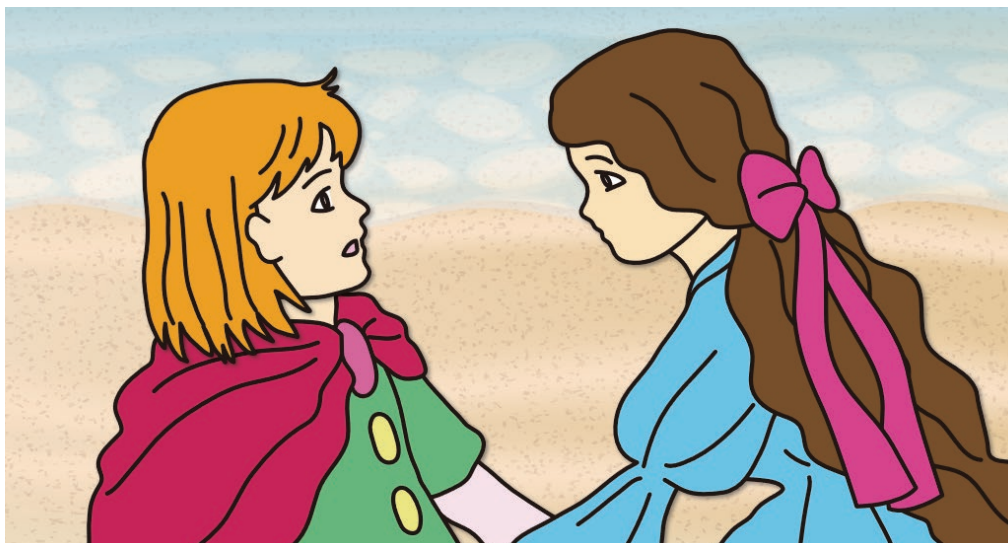
「たいへん！ おうじさまを たすけなきゃ。」

にんぎょひめは、あれくう うみの なかを ひっしで およぎました。そうして、うみの なかを ただよっている おうじを みつけると、おうじを かかえて りくに むかって およぎました。



にんぎょひめが うみを ながめていると、おねえさんたちが やって きました。

「あなたを たすける ために まほうつかいに たのみました。この ナイフで おうじの しんぞうを さしなさい。そうすれば、あなたは うみの あわに ならず、にんぎょに もどれます！」



そのとき、おうじが めを さしました。おうじは、わかい むすめに いいました。

「ありがとう。きみが たすけて くれたんですね。」



それを きいた にんぎょひめは、むねが はりさけそうに なりました。

「あなたを たすけたのは わたし です！」

こえを なくした にんぎょひめは、つたえることが できません。

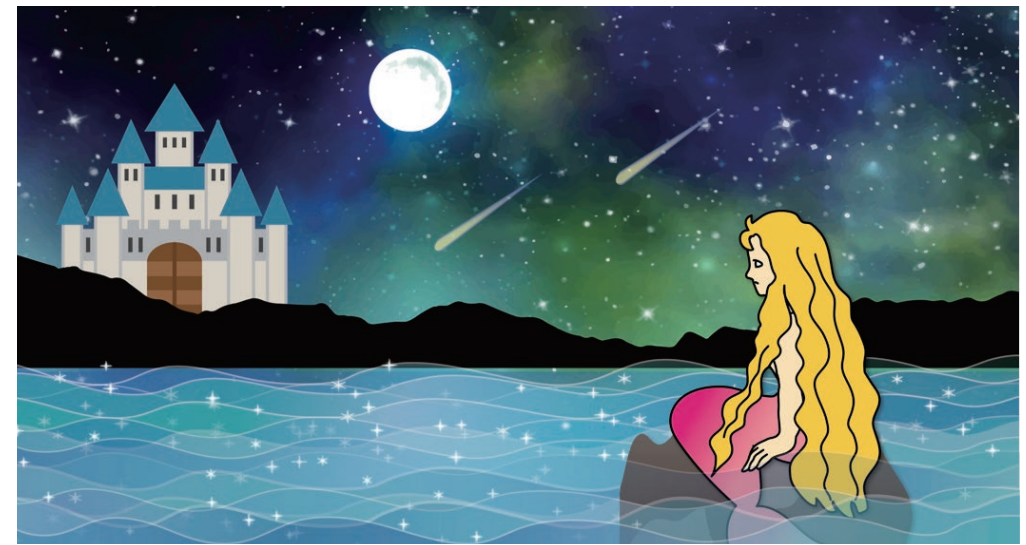
おうじと けっこん できなかつたら、にんぎょひめは、しんで うみの あわに なって しまいます。



あなたを
さがしていたの
です！

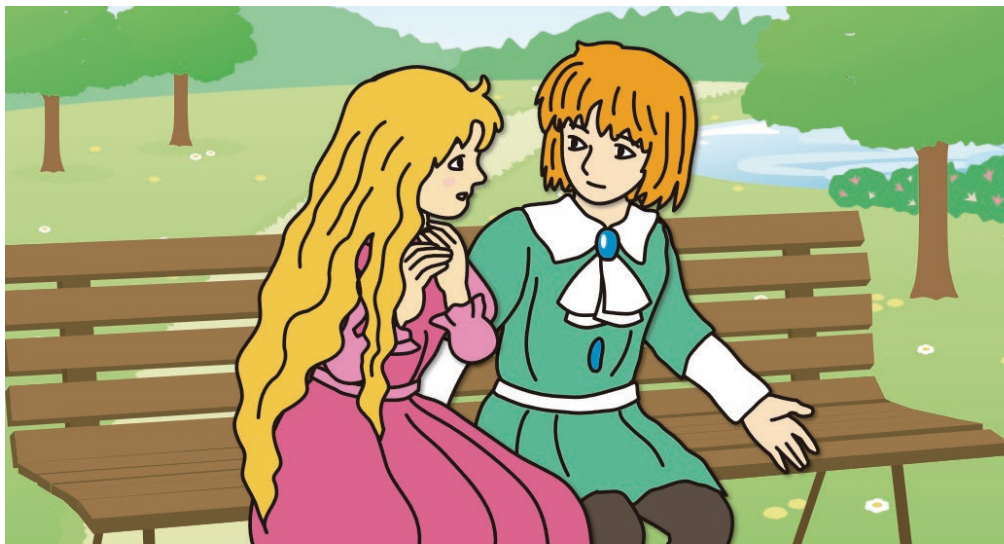
おみあいの ひになりました。となりの くのに おうじを みた おうじは おどろきました。
「あなた ですね！ わたしを はまべで たすけてくれたのは。わたしは ずっと あなたを
さがしていたのです！ わたしと けっこん してください！」

15



そのごも ずっと、にんぎょひめは おうじの ことが わずれられませんでした。にんぎょひめは、
すっかり おうじに こいを していたのです。
「もういちど おうじさまに あいたい。にんげんに なって おうじさまに あいたい。」

8



おうじは、にんぎょひめを おしろに つれて かえりました。
「はなせなくても だいじょうぶだよ。いきさきがないのなら、ずっと おしろで くらすが いい。」
にんぎょひめは、おうじの おしろで くらすことになりました。おうじは、にんぎょひめを とても
かわいがって くれました。にんぎょひめも とても しあわせでした。

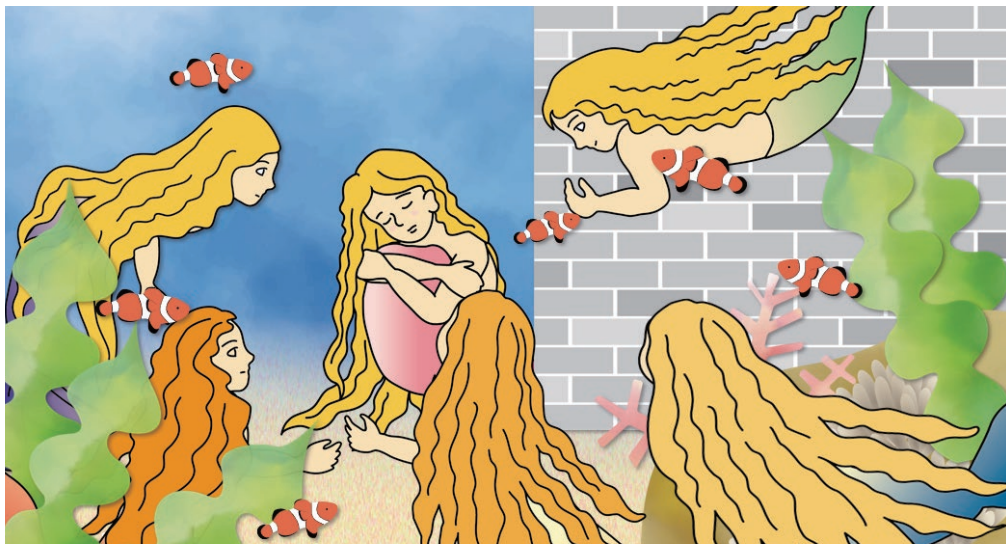
13



にんぎょひめは、さらにふかい うみの そこに すんでいる
まほうつかいの ところに いきました。
「おねがいがあります。わたしを にんげんに してください。」

まほうつかいは いいました。
「いいとも。おまえを にんげんに して やろう。おまえに にんげんの あしを やろう。
でも そのかわり、おまえの うつくしい こえを もらうよ。それに、もし おうじが おまえ
いがいの だれかと けっこんしたら おまえは しんで うみの あわになってしまうよ。」

10



かなしそうな いもうとの すがたを みて、おねえさんたちが しんばい しました。
 にんぎょひめが、わけを はなすと、
 「あなたが にんげんに なれるよう、まほうつかいに たのんで みたら どうでしょう。」
 9 と いいました。



にんぎょひめは、りくに あがると、まほうつかいの くれた くすりを のみました。にんぎょひめの
 しっぽは、にんげんの あしに かわりました。そのご、にんぎょひめは きを うしなって すなはまに
 11 たおれて しまいました。



まもなく、おうじは となりの くのに おうじょと おみあいをする ことになりました。
 けれども おうじは、じぶんが けっこんする あいては、あらしの ひに たすけてくれた わかい
 むすめ だと きめていたのです。
 おうじは、ずっと その わかい むすめを さがしつづけて いたのです。

14



めが さめると、めのまえに おうじが いました。

「だいじょうぶかい？」
 「なにが あったの？」
 「きみは だれ？」
 おうじが やさしく たずねても、こえを だせない にんぎょひめは こたえる ことが できません。

12